



本市初となる義務教育学校の校舎のイメージ

第四中学校区義務教育学校整備に係る

請負契約の締結など17議案を可決

第3回定例会

令和5年第3回定例会は、9月7日に開会し、「(仮称)門真市第四中学校区義務教育学校整備事業設計施工一括請負契約の締結について」など、市長提出議案21件、請願1件について慎重に審議しました。
この結果、決算関連議案5件は、決算特別委員会を設置の上、付託し、閉会中の継続審査となりました。
また、請願については採択とし、その他の議案はいずれも原案のとおり可決及び同意し、9月26日に閉会しました。

義務教育学校の各種整備に向けた契約を締結

契約金額 11億2128万円
契約相手 大阪府中央区北久宝寺町三丁目6番1号
共同企業体
鴻池組・教育施設研究所

完成期限 令和9年3月31日
(議決結果) 反対討論の後、賛成多数で可決

(文教) 常任委員会審査概要

問 本契約に含まれる内容は。

答 基本的な学校整備としての義務教育学校の校舎、放課後児童クラブ、屋内運動場、グラウンドなどの整備費、実施設計費や多種の関連整備費等である。

問 関連整備の具体的な内容は。

答 大きく4点あり、1点目が周辺道路の拡幅及びそれに伴う水路の廃止に係る設計及び整備、2点目が公園整備に係る設計及び整備、3点目が校庭貯留施設等の設計及び整備、4点目が校舎等の撤去に係る設計及び解体工事である。



問 従来と比較しての特徴的な学校整備の内容は。

答 3点あり、1点目が脱炭素社会の実現に向けた環境配慮対策を行うZEB化の推進、2点目が旧脇田小学校と第四中学校の間の道路や両側へのフェンス・防球ネットの設置や両敷地間の連絡通路の設置、3点目が主に地域住民が学校敷地内で活動するための建物や、はすの葉モールの整備等である。

問 整備に係る発注にデザインビルド方式を採用した理由は。

答 工事期間の短縮が可能となることで早期工事完了が見込めること、また、早い段階で建設に関する人材確保ができ、入札不調等による事業の遅延リスクが回避できるためである。

問 本市初のZEB化の取組となるが、採用するカテゴリは。

答 省エネでエネルギー収支を50%以下までにするZEBレディを採用する。

問 採用した主な理由は。

答 今後長期にわたり利用する施設となることから、国において2030年の新築平均の目標としているZEBレディ相当について、先行して達成できるように採用したものである。

もくじ

- 議案審議等の概要……………1～3ページ
 - ・(仮称)門真市立第四中学校区義務教育学校整備事業設計施工一括請負契約の締結について
 - ・一般会計補正予算、介護認定審査会の委員の定数等を定める条例の制定について
 - ・事務分掌条例の一部改正、人事案件、請願など
- 一般質問・所管事項の質問……………3～7ページ
- 議決結果、議会活動日誌……………8ページ

問 設計の特徴と期待する効果は。

答 LEDによる照明器具の高効率化、人感センサーなどによる照明制御の高度化、超高効率電気熱源方式の採用、複層ガラス、ひさし・バルコニーによる日射遮蔽、断熱性能の高い壁・屋根材等、様々な設備や建築資材を組み合わせた建築物とすることで、温室効果ガス削減への貢献、快適性の向上や環境教育への活用等のメリットが期待できる。

問 ZEBレディについて、子どもや保護者に説明する考えは。

答 環境問題に配慮した学校施設であることについて子どもたちが誇りに思うことができ、同問題について意識を持つことができるよう保護者も含め積極的に周知していく。

5年度補正予算 (一般会計補正予算(第4号))

(議決結果) 全員異議なく可決

(民生水道常任委員会審査概要)

かどまを満喫！カドマツリーズ ムde商業振興事業がスタート

同事業の概要は。

市内主要駅等の周辺飲食店等のマップを作成し、商業施設への来店者をはじめ、本市への来訪者を市内の既存飲食店等への誘客につなげるものである。また、PayPayによるキャッシュレスキャンペーンを同時に実施し、さらなる地域経済の活性化と地域消費の拡大を図り、物価高騰の影響を受ける業者等を支援するものである。

飲食店等のマップの詳細は。

市内を門真市駅と西三荘駅周

6年1月開催予定!! PayPayキャッシュレス キャンペーン

- 最大10%のPayPayポイントを還元
- 付与上限
1000円相当/回
5000円相当/期間



かどまを満喫しよう

辺、古川橋駅周辺、大和田駅と萱島駅周辺、その他エリアの4区分に分け、エリアごとに飲食店等、周辺店舗の情報を掲載し、来訪者が直接手に取って、容易にアクセスできるよう公共施設や商業施設等にて配布を行う。

また、マップの電子データを市ホームページなどに掲載することで、市内の飲食店等を広くPRし、商業振興を図っていく。

時期に応じたマップの更新について、市の見解は。

マップの更新も含め、商業者支援に資する効果的な新規施策を検討し、地域経済のさらなる活性化を図っていく。

(総務建設常任委員会審査概要)

門真中央線北行き一方通行化 本整備の準備進む

今後予定の本整備の概要は。

国道163号の柳町交差点から門真小学校南西の交差点までの区間、延長約370mにおいて、車道幅員約3m、歩道幅員1.3mから2.5mの歩車分離道路を整備する。

道路の構造は、車道部分はアスファルト舗装、歩道部分は透水性インターロッキング舗装とし、排水構造物や車両防護柵等を設置する。また、電柱の集約化に向けて

協議を進めており、6年度の国交付金を活用し、工事を行う。

一方通行化による現状は。

新たに整備した歩道を多くの人が行くようになる。市民や自治会から、「歩行空間が確保され安全に通行できるようにした」との声が上がっている。しかし、車両進入禁止標識を見落とし、逆走する車両があることから、進入禁止の周知看板を追加で設置し、カーナビなどに最新の情報が反映できるように、関連協会等に更新を依頼した。

また、浜町桑才線が渋滞する時間帯が見られるため、今後もその状況を注視していく。



国道163号方面へは車両進入禁止となった門真小学校南西の交差点

大和田駅前広場の 暫定整備始まる

駅前暫定整備の概要は。

安全な通行空間を確保するため、府道守口門真線沿いに幅員

約2.5m、延長約47mの歩道の暫定整備を行うとともに、一般車両等が3台程度利用可能な乗降場の設置を予定する。

また、これらの工事と併せて、本整備に至るまでの間、駅前広場のにぎわい創出や地域の活性化等を図るため、約300㎡の人工芝を設置予定である。

暫定工事箇所の活用方法は。

銀行跡地を有効活用し、イベントなどを実施する事業者の公募を予定する。

なお、公募に際しては利用期間中における施設の維持管理やイベント時の来場者アンケートの実施等、一定の要件を付する。

(その他の質疑項目)
・病児・病後児保育事業補助金の内容について など

6年度の移管に向けて 府営4住宅の移管準備進む

門真市営住宅条例の一部改正については、大阪府から府営住宅の一部を本市に移管することに伴い、その名称及び位置を規定するとともに、借上げ公営住宅について必要な事項等を定めるものです。

(議決結果) 全員異議なく可決
(総務建設常任委員会審査概要)

6年度移管予定の府営4住宅の管理戸数は。

下馬伏が244戸、北岸和田

が192戸、三ツ島が443戸、北島が116戸である。

移管4住宅の自治会に行った説明の内容は。

家賃、共益費、駐車場、滞納等の費用関係の説明を行い、その他にもリース風呂、同居承認や地位承継等の承認基準、保証人、団地名、管理センターについて説明を行った。

自治会からの質問等の内容は。

移管後の共益費の取扱い、府と承認基準が異なる地位承継等についての質問のほか、共用部の電球の取換えや巡回の継続等について意見があった。



移管4住宅の自治会に対する今後の対応は。

冬頃に再度自治会を回り、共益費の取扱いや管理センターでの業務等の内容について説明するほか、入居者へ案内文書を配付し、スムーズに移管が進められるよう努めていく。

介護保険の独自運営に向けて 審査会委員の定数等を定める

門真市介護認定審査会の委員の定数等を定める条例の制定については、介護保険法第14条の規定に基づき設置する門真市介護認定審査会の委員の定数等を定めるもの

です。
(議決結果) 全員異議なく可決
(民生水道常任委員会審査概要)

介護認定審査会の概要は。

くすのき広域連合と同様に、保健、医療または福祉の各分野の専門的知識を有する者として市長が任命した6人の委員によって構成される合議体であり、認定調査員が作成した認定調査票に基づくコンピューターによる一次判定結果、主治医の意見書、認定調査票の特記事項に基づき、介護の必要性や程度、期間等について審査、判定を行う。

条例で定数を72人以内と定めている理由は。

10合議体の60人を想定しているが、将来的な審査件数の増加を見据えている。

介護認定までの期間短縮に向けた取組は。

認定調査業務の委託を予定しており、加えて、主治医意見書の返信期間の短縮や認定審査会の効率的な運営方法等についても検討し、適正な介護認定が実施できる体制整備に努める。



6年4月から 市が介護保険料を徴収

門真市事務分掌条例の一部改正については、くすのき広域連合が解散することに伴い、本市において介護保険料の徴収を行うものです。

(議決結果) 全員異議なく可決
(総務建設常任委員会審査概要)

問 介護保険料の徴収に向けた市の取組は。

答 滞納支援システムを導入するため、データ移行テストなどを5年度内に行う。また、一部金融機関において、くすのき広域連合から介護保険

料の口座振替登録情報の引継ぎができないため、対象市民に対し口座振替の再登録の依頼を予定する。

問 徴収事務を行うための人員体制等は。

答 事務調整の内容を考慮し、必要に応じて人員要求等を行う。

問 業務移行に当たっての課題は。

答 6年4月1日以降、同広域連合が発行した納付書が使用できなくなることや、指定金融機関が変わるなどの変更があるため、市民が困惑しないよう必要に応じて個別通知を行うなど周知に努めていく。

人事案件に同意

〈固定資産評価審査委員会委員の選任〉

北岡 慎太郎

本件は同委員の任期が5年12月13日をもって満了することに伴い、提案されたもので、選任に同意しました。

〈教育委員会委員の任命〉

満永誠一

本件は前任委員の任期が5年9月30日をもって満了することに伴い、提案されたもので、任命に同意しました。

決算 特別委員会設置

今回の定例会に提案された令和4年度の決算関連議案5件については、慎重に審査する必要があるため、決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査を付託しました。

決算特別委員会委員構成

委員長	坂本 拓哉
副委員長	松本 京子
委員 (議席順)	深井 弘晃
	片平 恭子
	岡本 宗城
	内海 武寿
	五味 聖二
	福田 英彦

請願とは？

- 国民に認められた憲法第16条で規定された権利であり、国や地方公共団体に対して意見や要望を述べることを言います。
- 個人、団体の別を問わず、どなたでも提出することができますが、市議会への請願には一人以上の紹介議員が必要です。
- 請願を受けた市議会は審議を行い、採択・不採択などの結論を出し、採択された請願は、所管の関係機関へ内容の実現を求めます。



本会議



深井 弘晃
(自由民主党)

中学校の部活動について

問 5年度に配置を開始した部活動指導員の状況と学校現場の声は。
答 第三中学校野球部と第七中学校サッカー部に1人ずつ配置し、生徒からは「専門的な知識や技術を教えてくれるのでうれしい」、教職員からも「授業準備等、部活動指導以外の業務に専念することができるよう」などの声を聞いており、指導内容の充実や働き方改革につながっていると考える。

問 生徒数の減少で年々廃部に追い込まれている部活動が増えているが部活動地域移行の検討状況は。
答 まずは休日における地域移行について、実現可能な部活動から進めていくべく、具体的な取組や体制等について検討している。

産業振興について

問 ものづくり産業の支援に注力していることについて市の考えは。
答 同産業を本市の基幹産業と捉え、将来に向け「仮称ものづくり産業振興計画」を5年度中に策定すべく準備を進めている。

展示会合同出展の概要は。

答 機械要素技術展にカドマイスターの12社が出展し、情報発信と市のブランドイメージをPRする。交付金終了後についても、ものづくり企業のさらなる発展に向け必要な施策を調査研究していく。

本会議 総務建設 民生水道 文教こども

一般質問・ 所管質問

9月25日、26日の本会議において、17名の議員が市政に対する一般質問を行いました。また、9月11日、12日、13日の各常任委員会において、13名の議員が所管事項に対する質問を行いました。本会議、または各常任委員会で行われた主な質問と答弁の要旨を3面から6面に掲載しています。(議席順)

質問・答弁の詳細な内容については、市議会ホームページをごらんください。
※第3回定例会の会議録は11月下旬に掲載する予定です。

本会議



大西 康弘 (自由民主党)

放課後児童クラブのプール活動と安全確保について

問 本市にはプール活動を行っている放課後児童クラブがあるのか。
答 把握している範囲でプール活動の実施はない。実施する場合はマニュアル策定を運営事業者へ義務づけ、市がその内容を確認する。
問 放課後児童クラブにおける安全確保はどうなっているか。

答 施設・設備の安全点検やマニュアルの策定・共有、安全確保に関する取組を行う際の



本会議



片平 恭子 (大阪維新の会)

門真市障がい者福祉センターについて

問 保健福祉センター2階の障がい者福祉センターは軽度から重度までの障がい児者が利用しているが、設備の老朽化により、修理を必要とする箇所が見受けられる。5年7月から空調の不具合が生じ、利用者や従事者等に影響が及んだことについて、市の見解は。

答 7月に不具合が生じた際、専門業者を手配し、原因究明と対応について、建物全体の運営も考慮しつつ、最善策を講じている。

留意点等を踏まえ、運営事業者とともに安全確保に努めている。
新型コロナワクチンによる健康被害と救済措置について
問 本市における新型コロナワクチンを除いた過去の健康被害救済制度の申請状況と、新型コロナワクチンによる申請状況は。

答 昭和52年開始の新制度以降で、新型コロナワクチン以外は4件、新型コロナワクチンは15件である。
問 本市における同ワクチン接種による健康被害相談窓口と、制度の周知方法は。

答 同ワクチン接種による健康被害相談窓口は健康増進課であり、周知方法についてはホームページや広報紙への掲載のほか、接種券発送時に説明書を同封している。

問 障がい児者が入浴できる貴重な機会となっており、また、従事者の負担もかなり軽減できる機械浴(入浴困難者の入浴をサポートする機器)も破損していると聞か、市の認識は。

答 機械浴用ストレッチャーは、業者との調整や財源確保に向けて関係課と協議し、準備が整い次第、修繕に着手する予定である。また、今後においても施設の備品等の修繕については、指定管理者と調整しながら計画的に対応し、安心・安全を最優先に考えた施設の運営に努めていく。



障がい者福祉センターが入る保健福祉センター

本会議



坂本 拓哉 (大阪維新の会)

府道深野南寺方大阪線の歩道整備について

問 同路線古川から中央環状線までの区間は歩道がなく幅員も狭い。また、桑才交差点付近では車道に出なければならぬ箇所もあり、交通量も多く歩行者は万全の注意を払いながら歩いても、ガードレールなどもないため、車が斜行すると接触しかねない狭さである。5年4月に三井ショッピングパークらぼーと門真、8月にはコストコも開業し、たくさんにぎわいを見せている一方で、周辺の

交通量は増加し、加えて高齢化も進み歩行者の危険性は増していくばかりである。市として歩道整備の事業化の早期実現に向けた意見を府に上げていくべきと考えるが、その見解は。

本会議



池田 治子 (自由民主党)

門真南駅1号出口のエレベーター設置について

問 同駅1号出口はエレベーターがなく大変不便な状況が長年続いている。二島校区自治連合会から設置要望書が以前提出されている。駅北側の土地利用については、状況も変化し駅南側の公共交通も2系統増加、待望の医療モールの建設も進む中、住み続けている住民の声も年々切実さを増している。設置について、市の考えを問う。

答 まちづくりの兆しが見られ、モノレールの南伸を見据えた土地

利用等が期待されることから、引き続き今後の動向を注視し、必要に応じてエレベーター設置を検討していく。
地球温暖化対策について
問 「脱活」の取組について、市はどう捉えているか。



エレベーターの設置が望まれる1号出口

答 「脱活」は、環境省が展開する「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称で、本市においても、ゼロカーボンシティの実現に向けて積極的に取り組む活動として捉えている。

問 環境啓発イベント「かどまぜロ・カーボンDAY」の総括は。
答 おもちゃ交換会等のブースを通じて温室効果ガス排出抑制の行動変容の契機とすることができた。

総務建設



寺西 敬子 (公明党)

都市計画道路萱島線について

問 道路の概要は。
答 昭和44年5月23日に都市計画決定され、寝屋川大東線と寝屋川地域の萱島讚良線を接続する幅員18mで、延長110mの都市計画道路である。
問 計画決定から50年以上が経過しているが、同路線に対する現在の市の考えは。

答 第6次総合計画や都市計画マスタープランにおいて、安全・安心な道路空間の確保のため整備を推進することを定めており、様々な

本会議



坂本大次郎 (公明党)

脱炭素につながる豊かな暮らしについて

問 脱炭素に向けて暮らしの豊かさを感じながら自発的に取り組める対策が必要と考えるが、どうか。
答 国において、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動、「脱活」を推進している。本市では、マイボトルの普及促進として、ステンレス製ボトルの販売や給水機の設置のほか、食品ロスの削減対策として、株式会社セブインレブン・ジャパンと連携し、市内小学生がイラストを作成

した「てまえどり」ポップの市内店舗への設置等予定している。
今後は、「脱活宣言」を早急に実施し、脱炭素につながる取組や行動変容の後押しなど、積極的に取り組んでいく。

な整備の機会を捉え事業に取り組んでいく。
問 本市の萱島線と寝屋川市の萱島讚良線を一体の路線と捉えて事業を推進することで、萱島駅周辺のまちづくりが促進されると考えるが、今後の市の方針は。

答 同路線は萱島讚良線と一体的に捉え、事業実施の時期等、歩調を合わせることで高い整備効果が見込めるものと認識しており、4年度より複数回にわたり寝屋川市と協議を重ねている。
現在も、6年度以降の具体的な取組に向けて寝屋川市と協議を進めており、引き続き連携を図っていく。



問 同業者への誘客や支援、空き店舗の活用等、市の考えは。
答 「かどまぜを満喫・カドマツリズムde商業振興事業」を通じて、市内での滞在・周遊につなげたい。また、小規模事業者持続化補助金の活用支援や本市商業の振興、発展に資する効果的な施策について検討し、空き店舗の活用につながる新規の支援策も、他市の事例等を参考に調査研究していく。



本会議



池田美佐子 (公明党)

小・中学校の体育館へのエアコン設置について

問 災害時に避難所となる小・中学校の体育館へのエアコン設置が早急に必要と考える。市の見解は。

答 避難してきた地域住民が少しでも安全かつ快適に過ごせるよう、学校適正配置の状況等を考慮の上、エアコンの設置に向けた検討を進めていく。



公共施設や商業施設への交通アクセスについて

問 利便性、持続可能性、生産性の高い地域公共交通の再構築が必要と考えるが、今後の方針は。

答 市内の南北を結ぶ路線は京阪バス株式会社等が運行する路線バスなどがあるものの、東西を結ぶ路線が脆弱である。今後の公共交通の在り方については、民間事業者と共に検討を進め、大阪モノレールが南へ延伸する11年を目途に公共施設や商業施設を結ぶルートも考慮し、持続可能な公共交通の構築に努めていく。



本会議



吉水 志晴 (大阪維新の会)

南東地域のまちづくりについて

問 南東地域の市有地にグラウンドなどのスポーツ施設が確保できず、早急な対応を要する。今後の立地適正化計画の見直しなどの方向性は。

答 基本構想の事業区域内に配置予定のグラウンドなどのスポーツ施設等の公共施設等については、必要に応じて都市機能誘導施設に位置づけることを考えている。

体育館の空調設備について

問 昨今の夏の暑さは大変厳しい。小・中学校の空調設備の状況は。

答 スポットクーラーが小学校で2〜6台程、中学校で1〜3台程である。扇風機が各校で4〜6台程で、その他の空調設備はない。

問 電気容量による制限の対策は。

答 電気容量を増設した上で、同一のコンセントに複数の機器を設置しないよう、それぞれの利用場所を色分けで示した図を学校側と共有し、電気容量に偏りが出ないように対策している。

問 エアコン設置の考えは。

答 授業をはじめ様々なイベントや行事で、体育館を利用する児童・生徒や地域住民が快適に過ごせるよう、学校適正配置の状況等を考慮の上、エアコンの設置に向けた検討を進めていく。



本会議



森 博孝 (無所属)

市民を巻き込んだCO2削減の取組について

問 府内各市が実施しているエアコン普及促進事業の概要は。

答 北河内地域では、枚方市がエネルギー価格高騰による市民生活への影響軽減や地球温暖化対策の推進、市内経済の活性化を目的とした「省エネ家電買換え促進事業」を実施しており、一定の条件を満たした省エネ家電への買換え時に、最大3万円を補助している。他地域では豊中市、泉大津市、八尾市が同様の補助事業を実施している。

本会議



滝井 稔元 (大阪維新の会)

南野口児童遊園に隣接する鉄塔跡地について

問 同跡地は、民間事業者が宅地として整備しようとしたが、住民から提出された公園整備に関する要望を受け、本市として、土地を買取り、公園として整備する方針としたところ、不調となった。その経緯と自治会との協議の内容は。

答 当該土地の取得には、土地を買取り取る方法やほかの公園との土地交換による方法を考えていた。買取りは土地所有者の希望額と市の鑑定額で乖離があり、不調に



問 民間企業の試算では、約10年前の主要家電6製品(エアコン、照明器具、テレビ、ランプ、冷蔵庫、温水洗浄便座)の年間消費電力量の合計は、7・841kWh、電気代換算では、24万3062円。それらを現在の省エネ家電に置き換えた場合、年間消費電力量は4・485kWh、電気代換算では13万9052円と、約43%の削減効果が見込める。サブスクリプション(定額利用サービス)などもあるが、省エネ家電への買換え補助について、市の考えは。

答 ゼロカーボンシティ実現に向け、市民を巻き込んだCO2削減の取組は重要である。と認識しており、先進事例等を参考に調査研究していく。

本会議



豊北 裕子 (日本共産党)

「困難女性支援法」施行に基づく本市の具体化について

問 6年4月施行の「困難女性支援法」の概要と本市の現状と課題について答弁を求めます。

答 本法は女性をめぐる課題が複雑化・多様化・複合化する中、新たに女性への支援強化を行うものとして制定されたものである。本市は平成27年に女性の抱える問題をワンストップで支援する女性サポートステーションWESSを開設し、女性支援を進めている。重層的な対応が必要なケースの増加により、庁内各課や関係機関とさらなる連携が必要である。

萱島駅西口へのエレベーター設置について

問 寝屋川市の「かやしまりノベーションプロジェクト」の促進に伴う都市計画道路萱島線の整備と合わせ、同駅西口へのエレベーター設置を促進すべきだが、どうか。

答 寝屋川市との連携の下、萱島線の整備に取り組み、引き続き京阪電車に対し、早期の整備に向けて要望していく。

本会議



松本 京子 (公明党)

空家等対策計画について

問 リフォームなどの補助制度について、今後の方向性は。

答 補助要件の見直しを含め、より効果的な制度設計を行っていく。

問 給食費の恒久的な無償化と公会計化について

答 無償化に向けた現在の状況は、子育て世代への経済的負担軽減策の一つとして、市単独事業での実施に向け準備を進めている。

問 公会計化のスケジュールは。

答 6年度にシステムの構築と給

子宮頸がん予防について

問 6年度がキャッチアップ接種の最終年度だが、接種未完了の対象者に個別通知を行う際の考えは。

答 キャッチアップ接種対象者及び小学校6年から高校1年相当の対象者とその保護者に対する個別通知での情報提供を検討する。

問 男性に対してHPVワクチン接種費用助成を行う考えは。

答 国の動向を注視していく。

問 同ワクチンの接種率、がん検診の受診率向上に向けた対策は。

答 先駆的な取組も参考にしつつ、効果的な周知・啓発を検討する。

本会議



後藤 太平 (公明党)

障がい者施策について

問 児童発達支援・放課後等デイサービスを利用する本市の未就学児童の多くに高齢者に対するケアマネージャー的な役割を担う相談支援専門員が付いていない理由は、

答 児童の多くは、健康増進課等がマネジメントしており、保護者自身がサービス等利用計画を立てているためである。

文教こども



内海 武寿 (公明党)

発達障がい児等への切れ目ない支援体制について

問 市内小学校の支援学級や通級指導教室における支援の内容は、

答 支援学級では、共に学び、共に育つ視点を大切にしながら、一人一人の子どもに合わせた教育活動を実施している。

通級指導教室では、在籍は通常の学級となり、週1〜8時間程度、子どもの教育的ニーズに合わせて別室にて指導を行っている。

問 中学校等に進学する際の相談体制、小・中学校間の連携方法は、

問 同サービスの利用日数は、各月の日数から土・日を除いた日数の範囲内と認識する。その例外は、
答 原則の範囲内で保護者等の利用意向を聴取し、原則の日数を超える場合は、状況に応じて主治医の意見書等客観的な資料に基づき療育の必要性等を確認した上で、支給決定を行っている。
問 枚方市では保護者の就労等を理由とした独自の通学支援事業が立ち上がり、大変好評と聞く。
答 本市での実施については、見解は、本市は、保護者のけが、病気等により支援学校等への送り出しができない期間のみ、通学時の移動支援の利用を認めている。
問 今後は、障がいのある児童・生徒が安心して登校できるように、他市の取組等を調査研究していく。

本会議



大倉 基文 (大阪維新の会)

医療的ケアが必要な肢体不自由児者のための施設設立、その他要望に関する請願について

問 門真市障がい児者親の会「結叶」との市長面談の内容は、

答 5年9月1日に当該団体と懇談を行い、要望や長期間にわたる介護の実情、支援に関するニーズ、将来への不安等についての話を聞き、これまで市が取り組んできた状況や現状等の説明を行った。また、要望の強かった短期入所については、保護者の高齢化等もあり喫緊の課題であると認識して

民生水道



五味 聖二 (大阪維新の会)

地域猫活動の取組について

問 地域猫活動の取組として、不妊去勢手術をするために餌づけを行い猫を捕獲し、手術後に耳をV字カットした上で地域に放すTNR活動が広まっている。

問 市では猫への餌やり禁止看板を設置しているが、今後、看板の内容を変更する考えは、

答 看板を見た市民が、地域猫活動の一環である給餌活動について、禁止行為をしていると誤解することにつながるという意見もあるため、今後は他市の事例を参考に、

本会議



福田 英彦 (日本共産党)

医療的ケア児者への支援の課題と次期計画への反映について

問 医療的ケア児者への支援に関する市民からの請願が今議会初日に全会一致で採択された。一昨年には「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行された。現状の課題、一項目起こし、次期計画に具体的に盛り込むべきと考えるがどうか。

答 市内で医療的ケアを必要とする障がい児者が利用できる生活介護の事業所が少なく、近隣市の事業所を利用する状況がある。

問 2024年4月から門真市独自の介護保険事業の運営がスタートする。次期計画は要支援サービスを切り捨てる「総合事業」を推進するとしているが、国平均では70〜80%、府下でも多数を占める「従前相当サービス」が門真市では4〜7%しか利用されていない。なぜこのように低いのか。抜本的に見直す必要があるが、どうか。

答 実施状況について検証等を行うとともに、適切な介護予防ケアマネジメント支援に努める。

市議会の傍聴にお越しく下さい

● 令和5年第4回定例会の開催予定 (日程は都合により変更となる場合あり)

Table with columns: とき (Date), 内容 (Content). Rows include dates from 11/29 to 12/15 and sessions like 本会議, 総務建設常任委員会, etc.

● 傍聴の受付など (誰でも無料で傍聴可能)

Table with columns: 本会議, 常任委員会. Rows include 受付時間, 受付場所, 定員 (先着順).

● 議案書の無償提供

定例会の最終日終了後、議場前にて議案書の無償提供(先着10人、1人1部)を行っていますので、ご希望の方は受付担当者まで、お申し出ください。

■市政に対する一般質問の要旨（通告順）

福田 英彦（日本共産党）

- 1 障がい福祉及び障がい児福祉施策の推進について
- 2 市独自の事業運営を生かした介護保険施策の充実について

松本 京子（公明党）

- 1 給食費の無償化と公会計化について
- 2 HPVワクチンと子宮頸がん予防について
- 3 空家等対策計画について

池田美佐子（公明党）

- 1 市内の交通網について
- 2 避難所について

寺西 敬子（公明党）

- 1 防災体制の充実について
- 2 熱中症対策について

内海 武寿（公明党）

- 1 門真市の学校教育について
- 2 門真市の財政について

豊北 裕子（日本共産党）

- 1 「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の施行に基づく本市の具体化について
- 2 萱島駅のエレベーター設置について

吉水 志晴（大阪維新の会）

- 1 大和田駅前広場について
- 2 南東地域のまちづくりについて
- 3 体育館の空調設備について

大西 康弘（自由民主党）

- 1 放課後児童クラブについて
- 2 新型コロナウイルス感染症対策について

滝井 稔元（大阪維新の会）

- 1 南野口児童遊園に隣接する鉄塔跡地について

池田 治子（自由民主党）

- 1 門真南駅1号出口のエレベーター設置について
- 2 地球温暖化対策について

後藤 太平（公明党）

- 1 介護保険事業を単独運営するに向けてについて
- 2 障がい者施策について
- 3 所有者不明土地等の本市の取組について

片平 恭子（大阪維新の会）

- 1 門真市障がい者福祉センターについて

坂本大次郎（公明党）

- 1 脱炭素社会について
- 2 市内商業者への支援について

大倉 基文（大阪維新の会）

- 1 医療的ケアが必要な肢体不自由児者の為の施設設立、その他要望に関する請願について
- 2 古川橋駅周辺地区まちなかウォークラブル推進事業について
- 3 市内事業者優先発注について

深井 弘晃（自由民主党）

- 1 中学校の部活動について
- 2 産業振興について

森 博孝（無所属）

- 1 市民を巻き込んだCO₂削減の取組について

坂本 拓哉（大阪維新の会）

- 1 府道深野南寺方大阪線の歩道整備について

■各常任委員会の所管事項に対する質問の要旨（通告順）

●総務建設常任委員会

福田 英彦（日本共産党）

- 1 北島西・北地区と門真住宅余剰地との一体のまちづくりについて
- 2 門真南ルートワゴン型バス社会実験運行について
- 3 公共交通機関におけるベンチ及び上屋の設置について
- 4 上三ツ島土地区画整理事業の廃止について

寺西 敬子（公明党）

- 1 古川橋駅周辺地区まちなかウォークラブル推進基本構想について
- 2 旧門真市立北小学校跡地活用検討支援業務について
- 3 都市計画道路萱島線について

後藤 太平（公明党）

- 1 南東地域まちづくり基本構想について

●民生水道常任委員会

松本 京子（公明党）

- 1 重層的支援体制整備事業について
- 2 ふるさと門真まつりについて
- 3 3歳6か月児健診におけるスポットビジョンスクリーナーの導入について
- 4 太陽光パネル・蓄電池の共同購入について

大西 康弘（自由民主党）

- 1 医療的ケア児等の支援体制整備について

坂本大次郎（公明党）

- 1 障がい者サービスについて
- 2 マンホールカードについて

豊北 裕子（日本共産党）

- 1 マイナンバーカードと国民健康保険証の一体化について
- 2 生活保護について

五味 聖二（大阪維新の会）

- 1 医療的ケア児等の支援体制について
- 2 地域猫活動について

●文教こども常任委員会

滝井 稔元（大阪維新の会）

- 1 令和5年度全国学力・学習状況調査について
- 2 学校給食費無償化について

森 博孝（無所属）

- 1 公立の幼稚園、保育所、認定こども園における熱中症対策について

大倉 基文（大阪維新の会）

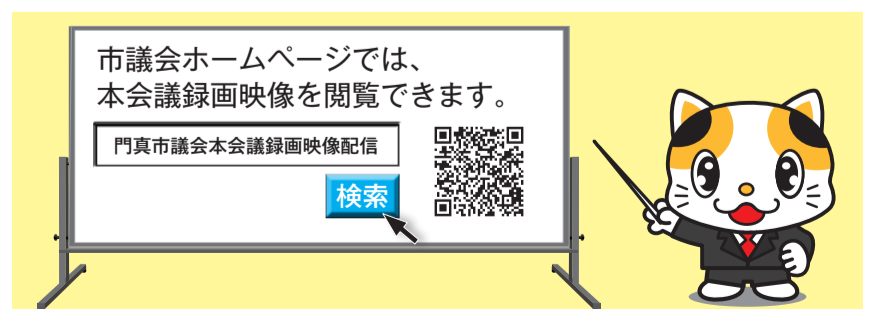
- 1 保育士等宿舎借り上げ支援事業について
- 2 学力向上アクションプランについて

内海 武寿（公明党）

- 1 保育所などのおむつ処理について
- 2 就学援助費の入学前支給について
- 3 切れ目ない支援体制について

池田 治子（自由民主党）

- 1 熱中症対策について



第3回定例会で審議した案件と議決結果			会派名	公明党					大阪維新の会					自由民主党			日本共産党		無所属	議決結果					
議案番号	議案名	議員名	寺西敬子	坂本大次郎	池田美佐子	松本京子	後藤 太平	岡本 宗城	内海 武寿	片平 恭子	坂本 拓哉	吉水 志晴	滝井 稔元	大倉 基文	五味 聖二	今田 哲哉	深井 弘晃	大西 康弘	池田 治子		豊北 裕子	福田 英彦	森 博孝		
報告	報告第5号	令和4年度門真市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	議決不要
	報告第6号	令和4年度門真市水道事業会計継続費精算報告書について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
条例	議案第56号	門真市介護認定審査会の委員の定数等を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第57号	門真市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第58号	門真市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第59号	門真市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第60号	門真市介護給付費準備基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第61号	門真市事務分掌条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第62号	門真市附属機関に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第63号	門真市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第64号	門真市営住宅条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他の議案	議案第54号	(仮称) 門真市立第四中学校区義務教育学校整備事業設計施工一括請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決
	議案第55号	土地の売払いについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
補正予算	議案第65号	令和5年度門真市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第66号	令和5年度門真市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第67号	令和5年度門真市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	議案第68号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第69号	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
決算案件	議案第52号	令和4年度門真市水道事業剰余金の処分について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	継続審査
	議案第53号	令和4年度門真市公共下水道事業剰余金の処分について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	継続審査
	認定第1号	令和4年度門真市歳入歳出決算認定について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	継続審査
	認定第2号	令和4年度門真市水道事業会計決算認定について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	継続審査
	認定第3号	令和4年度門真市公共下水道事業会計決算認定について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	継続審査
請願	請願第1号	医療的ケアが必要な肢体不自由児者の為の施設設立、その他要望に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

(議長につき、採決に参加なし)

※表の見方 『○』は賛成、『×』は反対。会派名は大会派・公党順、議員名は議席順。

議会活動日誌 (令和5年8月1日～10月31日)

- | | | | | | |
|----|-------|------------------|-------|----|-------------------|
| 8・ | 8 | 大阪広域水道企業団議会臨時会 | 9・ | 25 | 本会議 |
| | 18 | 大阪府市議会議長会総会・研修会 | | 26 | 本会議(第3回定例会閉会) |
| | 22～23 | くすのき広域連合議会管外行政調査 | 10・ | 10 | 決算特別委員会 |
| | 31 | 議会運営委員会 | | 13 | 近畿市議会議長会議長研修会 |
| 9・ | 7 | 議会運営委員会 | | 17 | 近畿地方治水大会 |
| | | 本会議(第3回定例会開会) | | 18 | 決算特別委員会 |
| | | 決算特別委員会 | | 24 | 決算特別委員会 |
| | 11 | 総務建設常任委員会 | 30～31 | | 総務建設常任委員会管外行政調査 |
| | 12 | 民生水道常任委員会 | 31 | | 東部大阪治水対策促進議会協議会総会 |
| | 13 | 文教子ども常任委員会 | 31～ | | |
| | 15 | 議会運営委員会 | 11・ | 1 | 民生水道常任委員会管外行政調査 |

